

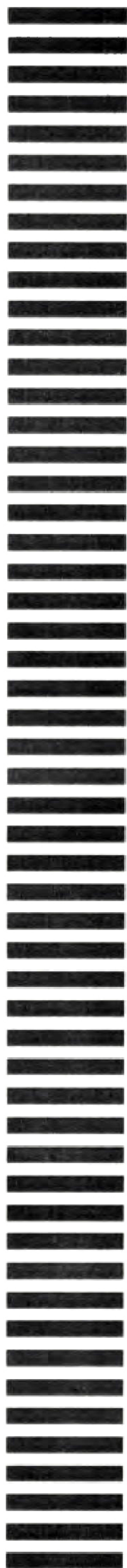
SEGA

SEGASONIC THE HEDGEHOG

セガソニック ザ ヘッジホッグ

サービスマニュアル

株式会社 **セガ・エンタープライゼス**

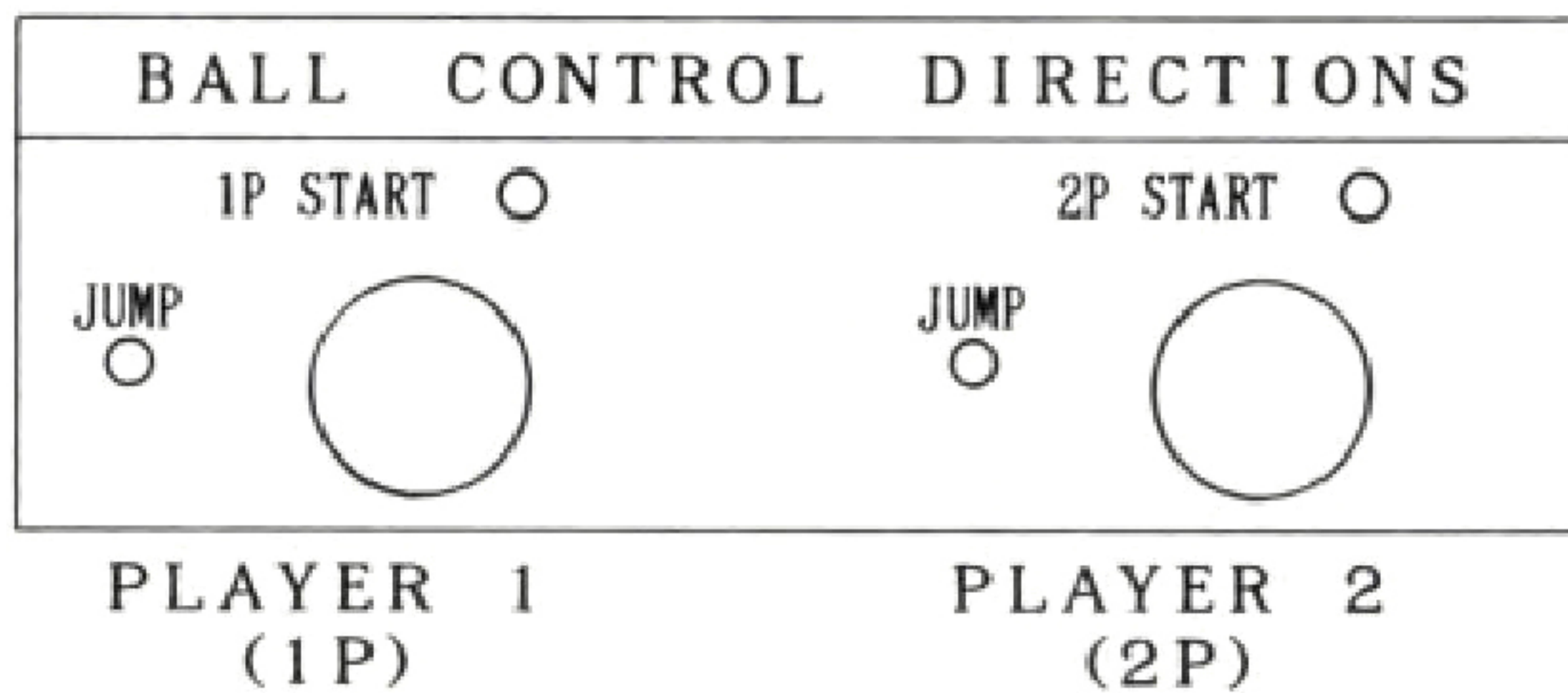


2.仕様

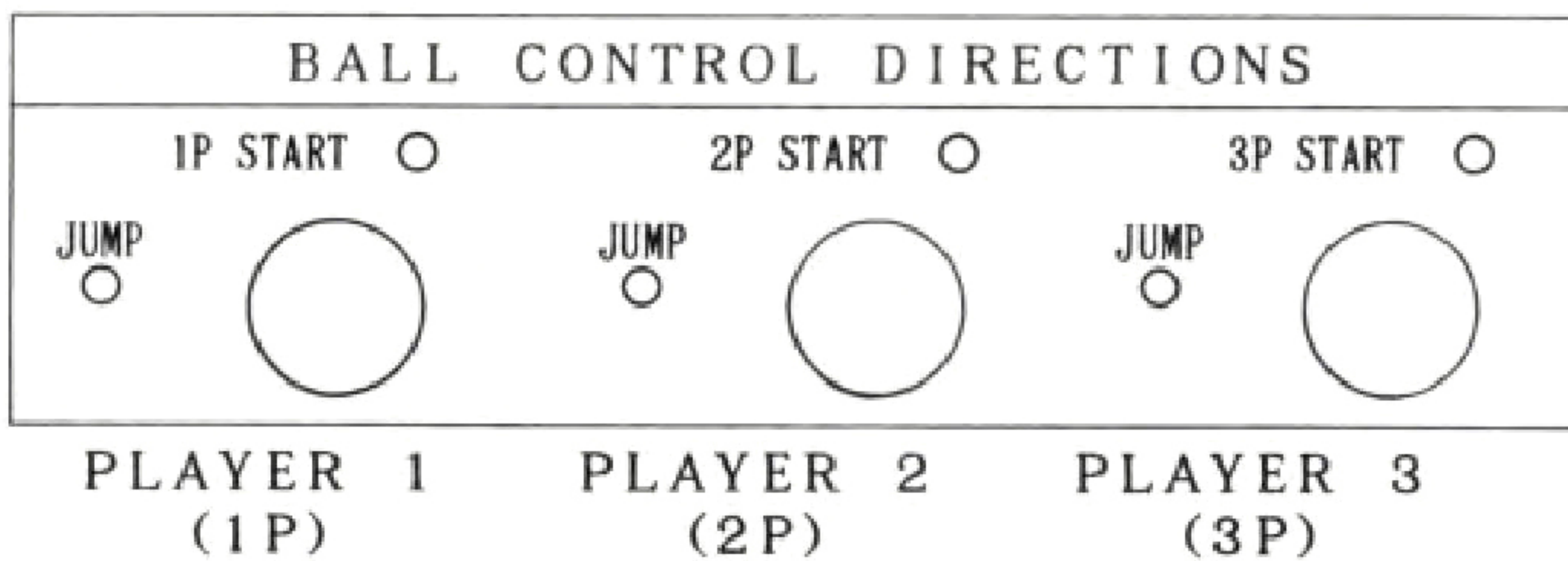
このゲームは、TEST MODE内のメモリ・スイッチの切り替え (GAME ASSIGNMENTS, COIN ASSIGNMENTS) により、同時プレイ人数 (2人まで、3人まで) コインシュート・タイプ (各席共通で受け付けるのか、別々に受け付けるか) 等、基板を入れる筐体のタイプに沿った対応も出来るようになっていきます。

①コントロール・パネル

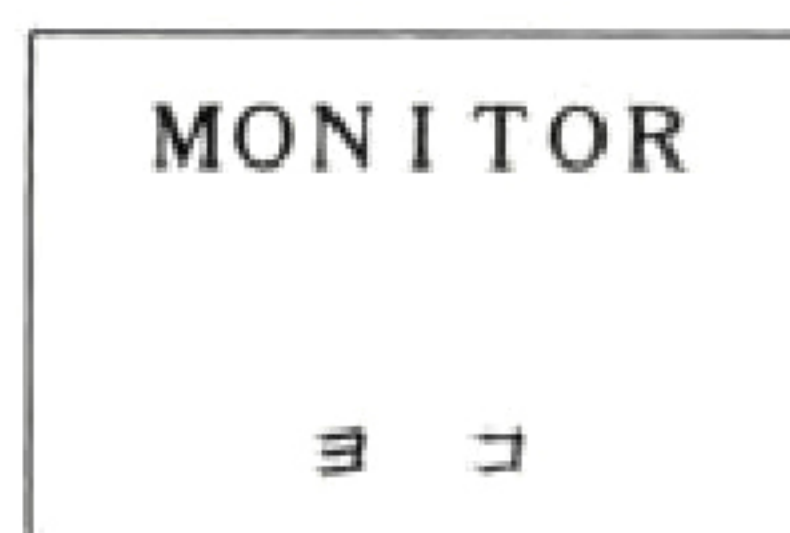
1) 2 PLAYER (2P) TYPE (同時プレイ人数が2人まで)



2) 3 PLAYER (3P) TYPE (同時プレイ人数が3人まで)



②モニターの向き ヨコ



③ボード上のコネクタ及びスイッチ等の名称と位置

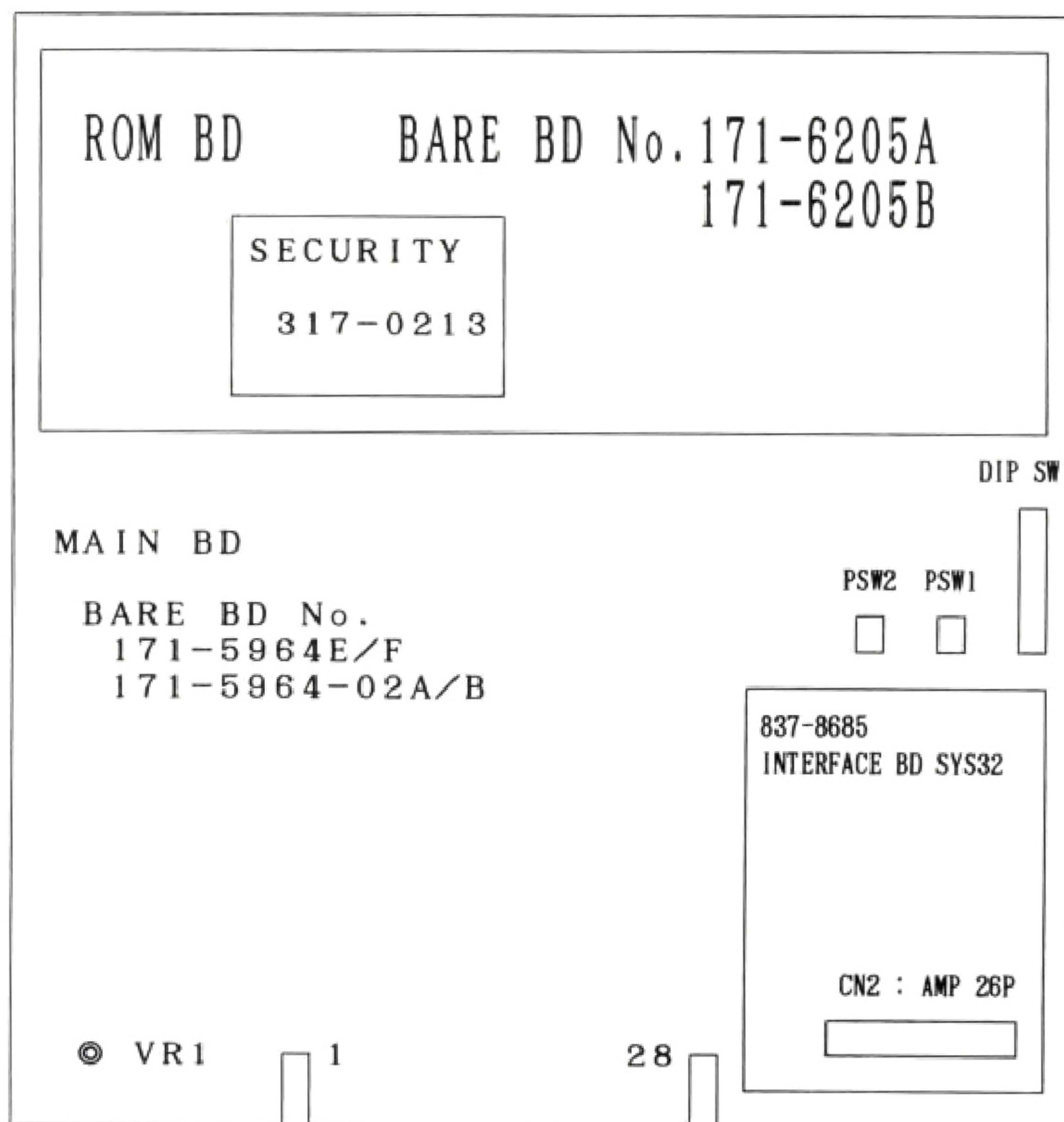
1) 筐体にテストボタン、サービスボタンが付いていない場合、メインボード上にあるプッシュ・ボタンを使用して下さい。(PSW1: サービスボタン、PSW2: テストボタン)

2) 音量の調整は、BD上のVR1にて行って下さい。

注: DIP SWは通常全てOFFにして下さい。

当社筐体“MEGALO50”においてムービングシートを御使用の場合のみ、1番をONにして下さい。

SYSTEM 32



注意: 837-8685 INTERFACE BD SYS32は

コントロールボールによる操作を実現するために必要な基板です。

837-7968 I/O BD (DARK EDGE、BURNING RIVAL等に使用) と形、大きさは似ていますが、まったく別の基板ですので、ROM BD交換にてご使用の方はご注意ください。

④PIN ASSIGNMENT (コネクタのピン配置)

同時プレイ人数の設定、及びコインシュートタイプの設定の変更に伴い、PIN ASSIGNMENTの一部変更、及びポートの追加がありますので以下を参照して下さい。(各種設定の変更は3章 TEST MODEを参照のこと。)

2人、3人プレイ共に、メインボード(以下、MAIN BD)の56Pエッジコネクタ(JAMMA規格準拠)と、インターフェースボード(以下、INTERFACE BD)のAMP 26Pコネクタ(CN2)を使用します。

< >内は、コインシュートタイプを「INDIVIDUAL(各プレイヤーごと受付型)」に設定した場合です。

2 PLAYER TYPE

MAIN BD部

PIN ASSIGNMENT

(JAMMA規格準拠)

部品面

半田面

GND	1	A	GND
GND	2	B	GND
+5V	3	C	+5V
+5V	4	D	+5V
(NOT USED)	5	E	(NOT USED)
+12V	6	F	+12V
(NOT USED)	7	H	(NOT USED)
COIN METER 1	8	J	COIN METER 2
(NOT USED)	9	K	(NOT USED)
SPEAKER(+)	10	L	SPEAKER(-)
(NOT USED)	11	M	(NOT USED)
RED	12	N	GREEN
BLUE	13	P	SYNC
GND(SYNC)	14	R	ALL SERVICE
TEST	15	S	(NOT USED)
<2P COIN> COIN 1	16	T	COIN 2 <1P COIN>
1P START	17	U	2P START
(NOT USED)	18	V	(NOT USED)
(NOT USED)	19	W	(NOT USED)
(NOT USED)	20	X	(NOT USED)
(NOT USED)	21	Y	(NOT USED)
1P JUMP	22	Z	2P JUMP
(NOT USED)	23	a	(NOT USED)
(NOT USED)	24	b	(NOT USED)
(NOT USED)	25	c	(NOT USED)
(NOT USED)	26	d	(NOT USED)
GND	27	e	GND
GND	28	f	GND

56P P=3.96mm

注: DIP SWのON, OFFにより一部ポートの変更があります。

当社筐体“MEGALO50”においてムービングシートを使用する時に限りDIP SWの1番をONにして使用します。その際、“9”と“K”がMOVING用信号のポートとして使用されます。通常の場合、DIP SWは全てOFFにして使用して下さい。

2, 3 PLAYER TYPE INTERFACE BD部 PIN ASSIGNMENT (AMP 26P (CN2))

1P XA	1A	1B	1P YA
1P XB	2A	2B	1P YB
+5V	3A	3B	GND
2P XA	4A	4B	2P YA
2P XB	5A	5B	2P YB
+5V	6A	6B	GND
(* 3P XA)	7A	7B	(* 3P YA)
(* 3P XB)	8A	8B	(* 3P YB)
+5V	9A	9B	GND
(NOT USED)	10A	10B	(NOT USED)
(NOT USED)	11A	11B	(NOT USED)
+5V	12A	12B	GND
(NOT USED)	13A	13B	(NOT USED)

(*)内は最大3人プレイ設定の場合のみ使用。

3. TEST MODE

このテストモードは、主に基板の正確な動作確認、モニターの色調整、コインの設定及びゲーム設定の調整ができます。

テスト項目の選択

1) テストボタンを押すと次のようなテスト項目のメニューが表示されます。

```
TEST MODE
INDIVIDUAL
MEMORY TEST
INPUT TEST
SOUND TEST
C.R.T. TEST
GAME ASSIGNMENTS
COIN ASSIGNMENTS
BOOKKEEPING
BACKUP DATA CLEAR
OUTPUT TEST
> EXIT
SELECT BY SERVICE BUTTON
AND PUSH TEST BUTTON
```

———— (注1)

2) サービスボタンを押すと“>”が移動します。希望する項目に“>”を合わせてテストボタンを押して下さい。

3) テストが終了したら“EXIT”の所へ“>”を移動させ、テストボタンを押して下さい。

注1: OUTPUT TEST

通常は表示されません。当社筐体“MEGALO50”にボードを使用する場合(DIP SWの1番をONにして使用する場合)に限り、表示されます。

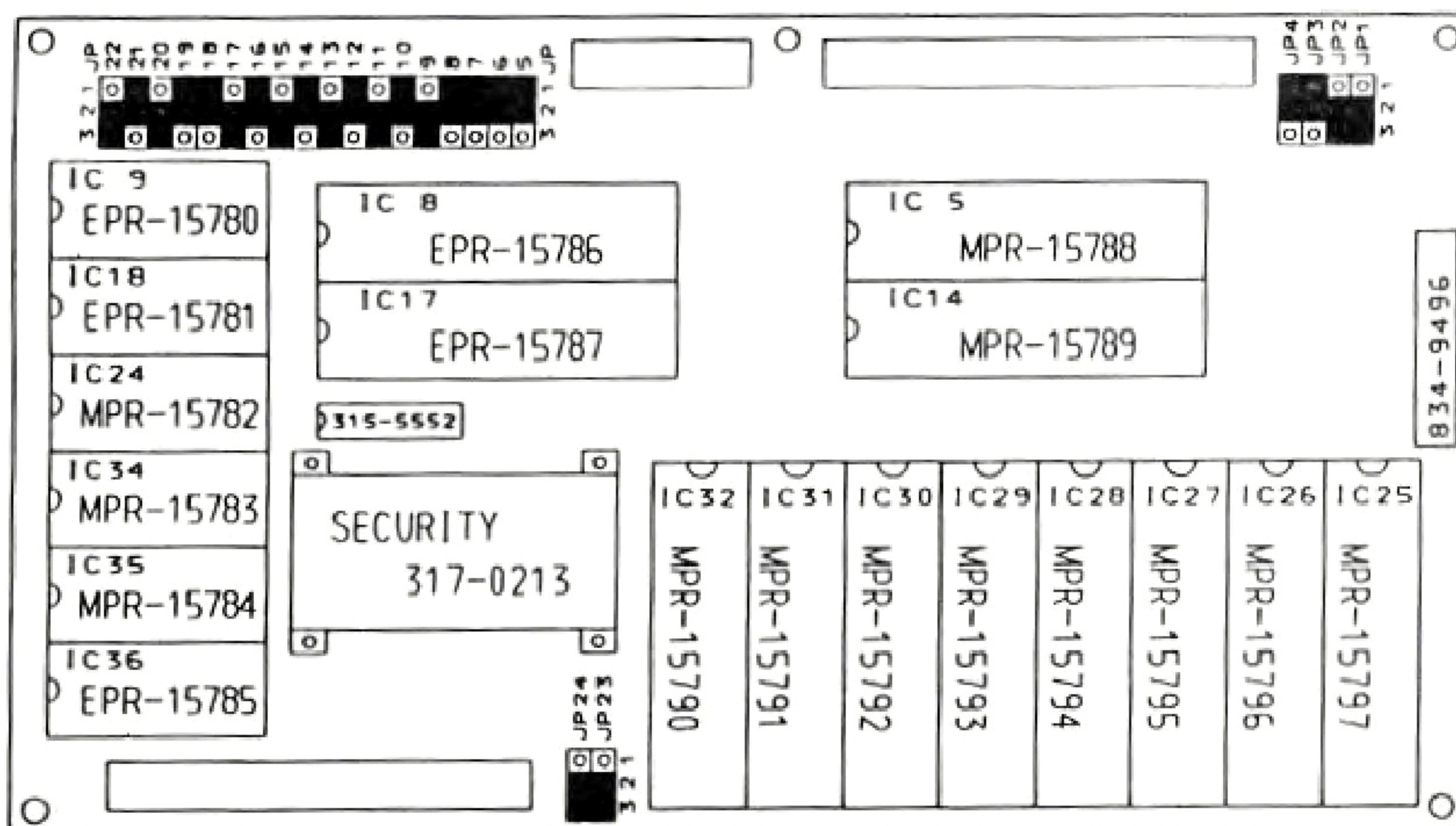
“INDIVIDUAL”に“>”を合わせてテストボタンを押すと“CONTINUE”に切り替わります。

“CONTINUE”の場合、テスト項目を終了するごとに次の項目に自動的に移ります。

“INDIVIDUAL”の場合、“>”を合わせた項目だけをテストします。

4. ROM名称及び、構成

※ ROMボード上には、専用SECURITYが搭載されています。



GAME BD No.		833-9495		
ROM BD No.		834-9496		
IC LOCATION		ROM NUMBER		MAIN WORK
1	IC 9	EPR-15780	2M	MAIN PROGRAM
2	IC 18	EPR-15781	2M	
3	IC 8	EPR-15786	1M	
4	IC 17	EPR-15787	1M	
5	IC 24	MPR-15782	8M	SOUND
6	IC 34	MPR-15783	8M	
7	IC 35	MPR-15784	8M	
8	IC 36	EPR-15785	2M	
9	IC 5	MPR-15788	8M	SCROLL
10	IC 14	MPR-15789	8M	
11	IC 25	MPR-15797	16M	OBJECT
12	IC 26	MPR-15796	16M	
13	IC 27	MPR-15795	16M	
14	IC 28	MPR-15794	16M	
15	IC 29	MPR-15793	16M	
16	IC 30	MPR-15792	16M	
17	IC 31	MPR-15791	16M	
18	IC 32	MPR-15790	16M	

5. ボードの設置方法

SYSTEM 32の他のゲームから改造する場合は、ROM BDの交換とINTERFACE BDの取付が必要です。項目①、②を参照して下さい。

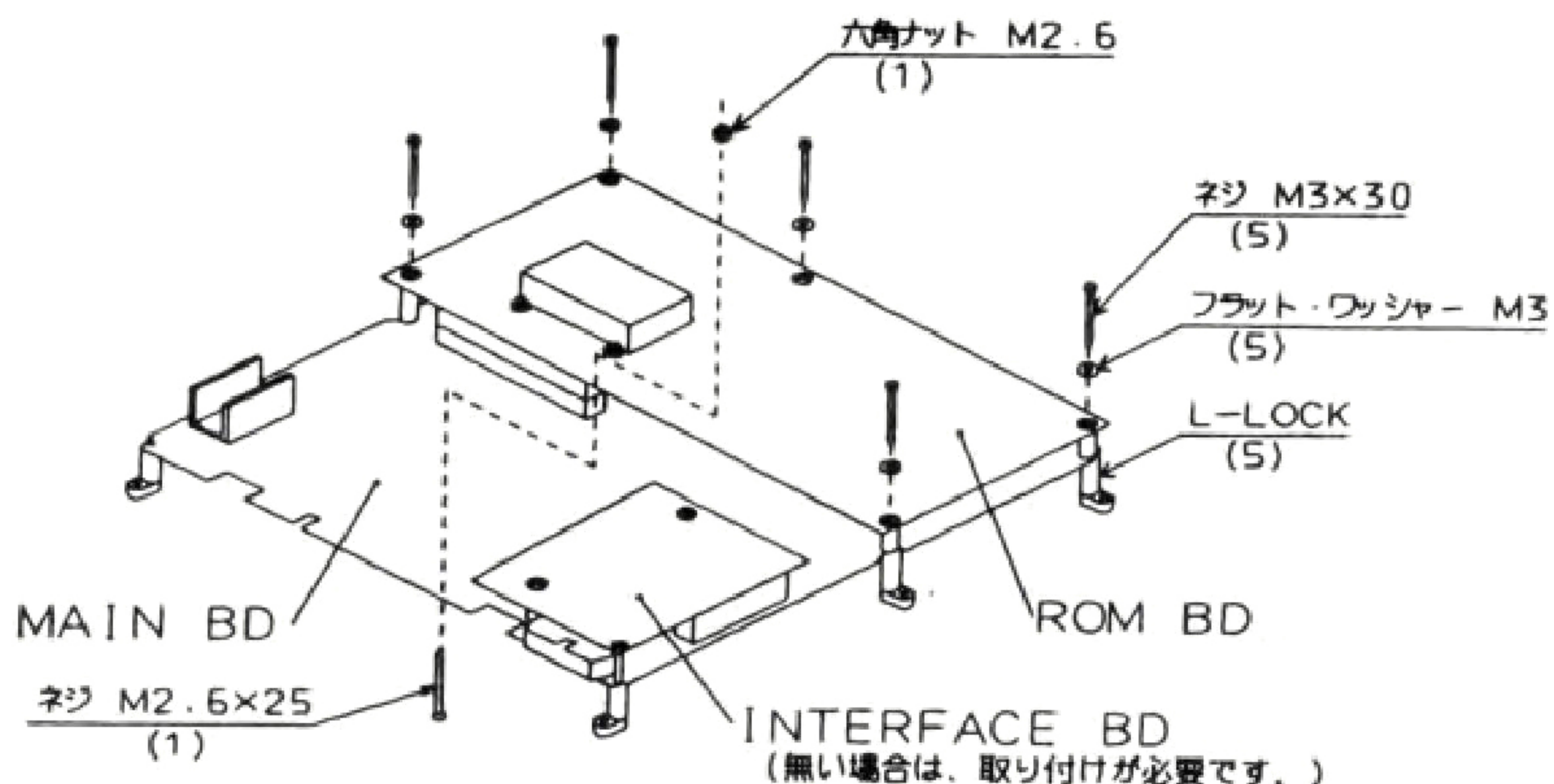
GAME BDの交換の場合、及び完成品にて購入の場合は項目③以降を参照して下さい。

① ROM BDの交換

以下の手順に従って改造を行って下さい。(下図参照)

注意： ROM BDを交換後、最初の電源投入時にテストモード内のBACKUP DATA CLEARを必ず行って下さい。又GAME ASSIGNMENTS及びCOIN ASSIGNMENTSの内容の確認も行って下さい。各内容の説明、変更については3章 TEST MODEを参照して下さい。

- 1) 交換前のROM BDと、L-LOCKとを止めているネジ5本及びフラット・ワッシャー5個を外します。
- 2) ROM BD上のコネクターCN GのBD中央寄りに、下から通して上から六角ナットで止めてあるネジ1本と六角ナット1個を外します。
- 3) ROM BDをMAIN BDから外します。
(ARABIAN FIGHT、GOLDEN AXEの場合は、SECURITY BDとスペーサー・チューブごと取り外して下さい。)
- 4) 新しいROM BDをMAIN BDに取り付けます。この時、MAIN BDとROM BDを接続するコネクターが3箇所共しっかりと差し込まれているか注意して下さい。
- 5) 手順2)で外したネジ1本及び六角ナット1個を使用し、交換前のROM BD同様、下からネジを通し、六角ナットで上から固定します。
- 6) 手順1)で外したL-LOCK5個及びネジ5本を使用し、MAIN BDとROM BDを固定します。(ARABIAN FIGHT、GOLDEN AXEからの改造の場合は、ネジM3×45を使用していた部分に、キット付属のネジM3×30、フラット・ワッシャー各1個ずつを使用して下さい。)



- ② INTERFACE BD (インターフェース ボード) の取り付け
 MAIN BD上にINTERFACE BD (837-8685) が取り付けられていない場合、
 取り付ける必要があります。

又、I/O BD (837-7968) が取り付けられている場合、I/O BDを取り外し、
 INTERFACE BDを換わりに取り付けます。(I/O BDは必要ありません。)

- 1) (MAIN BD上にI/O BDが無い場合)
 MAIN BD上のコネクターCNBの横のL-LOCKを止めているネジ1本を外します。

(MAIN BD上にI/O BDが取り付けられている場合)
 I/O BDを固定している、3箇所のネジ類を取り外し、I/O BDをMAIN BD上から
 取り除いて下さい。

- 2) INTERFACE BDをMAIN BDに取り付けます。この時、ボードどうしを接続する
 コネクターが、しっかりと差し込まれているか注意して下さい。
- 3) 手順1)で外したL-LOCK及び、ネジM3×30 (ワッシャー付き)、スペーサー・チューブを
 各1個ずつを使用し、ボードを固定します。(下図参照)
- 4) ネジM3×30 (ワッシャーなし) にフラット・ワッシャーを入れ、INTERFACE BDの
 2箇所の穴に通して、プラスチック・ワッシャー、六角ナットで下からとめます。(下図参照)

